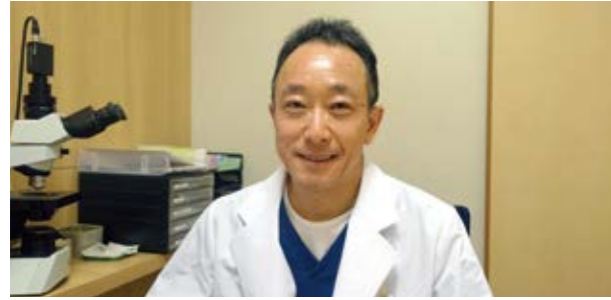


# INTERVIEW



## 高崎ARTクリニックの 新院長をご紹介します!

1月より高崎ARTクリニックの院長になりました吉田敬三です。群馬一の不妊治療クリニックの名に恥じないようこの先も更なる貢献、発展を目指してより良いクリニック作りに励んでいきたいと思えます。趣味は剣道・ゴルフ・テニスと手に何かを握るスポーツが好きです。妻とは結婚24年ですが、一緒に住んだ期間は4年程、妻は仕事でほとんどを海外で過ごしています。私は地元が高崎なので、育ててもらった高崎にこれから沢山貢献できればと思います。

# EVENTS REPORT



## 毎年恒例のクリスマスコンサート 昨年末も開催しました!

毎年ご参加下さる方も多くいらっしゃる、12月のクリスマスコンサート。第14回目の今回は一部に物語のヒロインが登場し、素敵な歌声をプレゼントしてくれました。読み聞かせのあとは、全員参加の二部がスタート。みんなでクリスマスソングを歌いました。小さなお子さんが大きな声で楽しそうに歌を歌う姿を見ることができました。トナカイやサンタクロースも登場し、うれしい贈り物も。みんなでつくる暖かなひと時は、一足早いクリスマスプレゼントとなりました。

# でばり通信



でばりの由来...佐藤病院は今も「館出張:たてでばり」の名前で親しまれています。これは江戸中期に高崎観音山の「館」地区より現在の若松町に出張所を設け、高崎藩医となったことに由来します。



産科婦人科 館出張  
佐藤病院



【発行元】産科婦人科館出張 佐藤病院 企画室  
群馬県高崎市若松町96  
【TEL】027-322-2243  
【HP】http://www.sato-hospital.gr.jp  
【E-mail】2-nurse@sato-hospital.gr.jp



## 鶏もも肉の味噌バター焼き



- 材料(2人分)
- |                |       |                |       |
|----------------|-------|----------------|-------|
| 鶏もも肉(30g)..... | 8個    | はちみつ.....      | 大さじ4☆ |
| サニーレタス.....    | 2枚    | しょうゆ.....      | 小さじ4☆ |
| 赤パプリカ.....     | 2/8個  | 水.....         | 大さじ4☆ |
| 蓮根.....        | 40g   | バター.....       | 大さじ4  |
| 味噌.....        | 大さじ4☆ | スライスアーモンド..... | 適量    |

- 作り方
- 鶏もも肉に塩・黒こしょうで下味をつけ、小麦粉をまぶす。☆の調味料を合わせておく。
  - 油を敷いたフライパンで①の両面を焼き、中まで火を通す。赤パプリカ、蓮根も食べやすい大きさに切って焼き、野菜はフライパンから取り出す。
  - 合わせておいたタレを入れ煮詰めながら絡め、仕上げにバターを入れる。
  - 器にサニーレタスを敷き、鶏もも肉、赤パプリカ・蓮根をせ、ローストしたスライスアーモンドをふりかけてできあがり。

## 編集後記

平成30年。何とも驚きです。小淵元首相が「平成」と掲げたのはついこの間のような気がしますが、もう30年も前のことなのですね。本当に時の過ぎるのは早いんですね。そんな中、いつも新しいことにチャレンジして少しでも前の年とは違う新しい年を過ごしたいなあと思っています。さて、みなさん「栄養療法」ってご存知ですか？ 症状からの判断だけでは把握しきれない身体の状態を、詳細な血液検査から科学的に知り(栄養解析)、必要な栄養素を的確に補充することで健康な身体を目指すのが「栄養療法」です。このような予防医療的な考えはまだまだ遅れている日本。私もしっかり勉強して、今年は少しでも誰かのお役に立ちたいと思っています。(井)

情報配信中  
<https://www.facebook.com/satohospital/>



## 新年のご挨拶 産科婦人科館出張佐藤病院 佐藤雄一

あけましておめでとうございます。この原稿を書いている日、産婦人科医を主人公としたドラマ「コウノドリ」が最終回を迎えました。日々の産婦人科医療に起こり得る問題を取り上げたこのドラマは、見ていてハラハラドキドキ非常に共感できるものでした。「ボクらは毎日、奇跡のすぐそばにいる」まさしくこの言葉通り、生命の誕生という奇跡に立ち会うことができる素晴らしい仕事を、2018年もスタッフ一同責任と愛情をもって遂行していきたいと思えます。当院では、妊娠出産を中心に、思春期から老年期まで「すべての女性を健康に美しく！」をモットーに診療を行なっています。今年は特にこれから妊娠出産を考える若い女性のサポートに力を入れていきます。結婚年齢の高齢化にともなう婦人科疾患や不妊治療の増加、働く女性の栄養不足による健康不良ややせ問題、若い世代の子宮頸がんの増加、女性アスリートにおける月経不順や骨粗鬆症など、女性をとりまく婦人科的な問題は山積しています。そのために、今まで以上に正しい知識の啓発と、気軽に婦人科に診察に来ていただける体制を作っていきます。今年も多くの方に愛される病院を目指して！皆様にとってこの一年が、素晴らしい年になりますよう祈念しております。